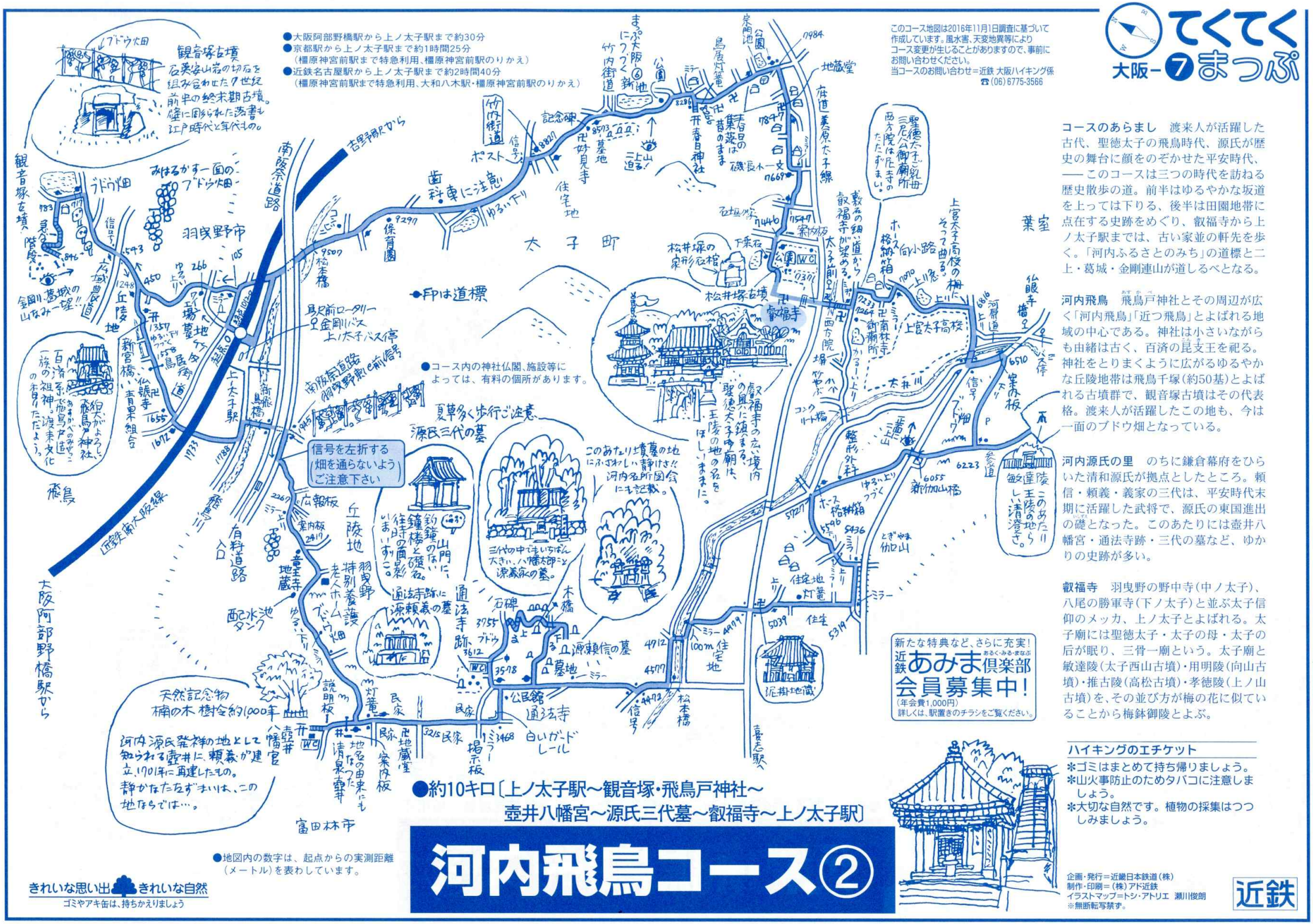
てくてく 大阪－7 まつぷ

●大阪阿部野橋駅から上ノ太子駅まで約30分
●京都駅から上ノ太子駅まで約1時間25分
（橿原神宮前駅まで特急利用、橿原神宮前駅のりかえ）
●近鉄名古屋駅から上ノ太子駅まで約2時間40分
（橿原神宮前駅まで特急利用、大和八木駅・橿原神宮前駅のりかえ）

このコース地図は2016年11月1日調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ＝近鉄 大阪ハイキング係 ☎(06)6775-3566



コースのあらまし　渡来人が活躍した古代、聖徳太子の飛鳥時代、源氏が歴史の舞台に顔をのぞかせた平安時代、――このコースは三つの時代を訪ねる歴史散歩の道。前半はゆるやかな坂道を上っては下りる、後半は田園地帯に点在する史跡をめぐり、叡福寺から上ノ太子駅までは、古い家並の軒先を歩く。「河内ふるさとのみち」の道標と二上・葛城・金剛連山が道しるべとなる。

河内飛鳥　飛鳥戸（あすかべ）神社とその周辺が広く「河内飛鳥」「近つ飛鳥」とよばれる地域の中心である。神社は小さいながらも由緒は古く、百済の昆支（こんき）王を祀る。神社をとりまくように広がるゆるやかな丘陵地帯は飛鳥千塚（約50基）とよばれる古墳群で、観音塚古墳はその代表格。渡来人が活躍したこの地も、今は一面のブドウ畑となっている。

河内源氏の里　のちに鎌倉幕府をひらいた清和源氏が拠点としたところ。頼信・頼義・義家の三代は、平安時代末期に活躍した武将で、源氏の東国進出の礎となった。このあたりには壺井八幡宮・通法寺跡・三代の墓など、ゆかりの史跡が多い。

叡福寺　羽曳野の野中寺（中ノ太子）、八尾の勝軍寺（下ノ太子）と並ぶ太子信仰のメッカ、上ノ太子とよばれる。太子廟には聖徳太子・太子の母・太子の后が眠り、三骨一廟という。太子廟と敏達陵（太子西山古墳）・用明陵（向山古墳）・推古陵（高松古墳）・孝徳陵（上ノ山古墳）を、その並び方が梅の花に似ていることから梅鉢御陵とよぶ。

新たな特典など、さらに充実!
近鉄 あるく・みる・まなぶ あみま倶楽部
会員募集中!
（年会費1,000円）
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

ハイキングのエチケット

*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
*大切な自然です。植物の採集はつつしみましょう。

河内飛鳥コース②

企画・発行＝近畿日本鉄道（株）
制作・印刷＝（株）アド近鉄
イラストマップ＝トシ・アトリエ　瀬川俊朗

※無断転写禁す。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

近鉄